

表題： 隆起性皮膚線維肉腫における薬物治療成績に関する多機関共同研究

1. 研究の対象

対象となる方： 西暦 2010 年 1 月から 2023 年 12 月に、日本サルコーマ治療研究学会の参加施設（栃木県立がんセンターも参加しています）を受診し、隆起性皮膚線維肉腫症例の診断を受け、薬物治療を受けた方のうち、本研究の対象に該当する方を対象とします。

2. 研究目的・方法

目的： 隆起性皮膚線維肉腫は若年から中年の体幹・四肢に好発する中間悪性群の軟部腫瘍です。基本的には再発率が高いものの遠隔転移は稀という性質を持ちますが、線維肉腫様の病変を伴う症例では再発率や遠隔転移の発症率が多いことが報告されています。一般的に手術による広範切除が達成できれば予後は良好ですが、遠隔転移を生じた場合や、美容的に広範切除が難しい部位での発生例では治療が難しいです。イマチニブは海外の臨床試験で隆起性皮膚線維肉腫に対する有効性が報告されていますが、本邦では軟部肉腫に対する適応は承認されておらず、保険診療で使用することができません。しかし、実際には国内でもイマチニブの隆起性皮膚線維肉腫に対する使用は報告例があります。本研究の目的は、本邦における隆起性皮膚線維肉腫に対するイマチニブを含めた薬剤治療成績について調査することです。

研究期間： 研究実施機関の長の許可日から西暦 2027 年 12 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- カルテ情報（氏名、住所、電話番号など個人を特定する情報は除く）
■ 画像 ■ 検査結果 □ 血液 □ 尿・便 □ 腫瘍組織
■ その他（詳細：病理診断結果）

4. 外部への試料・情報の提供

- あり（提供先：研究事務局 新潟県立がんセンター新潟病院 骨軟部腫瘍・整形外科）
□ なし

5. 外部への試料情報の取扱い

提供方法：□配送 □インターネットを介して □ その他（詳細：***）

保管場所：

保管責任者：

保管期間：

当センターにおける管理責任者：栃木県立がんセンター 理事長 尾澤 巖

対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

6. 研究組織

栃木県立がんセンター	骨軟部腫瘍・整形外科	菊田 一貴
栃木県立がんセンター	骨軟部腫瘍・整形外科	村山 雄大

7. 利益相反

本研究の実施にあたり開示すべき利益相反関係にある組織・団体等はありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さん又は患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、お申し出いただいた時に、既に研究結果が論文などで公表されていた場合等は、対応できないことがあります。

※照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

地方独立行政法人栃木県立がんセンター

〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13

電話：028-658-5151 FAX：028-658-5297

研究責任者所属部署：骨軟部腫瘍・整形外科

研究責任者氏名：菊田 一貴